

コロナ社会対応ビジネスモデル創造事業補助金実績報告（公開用）

令和3年2月28日

| 項目 | 内容 |
|-----------|--|
| 事業者名 | 会社名：株式会社オプトイノベーション 代表者職名・氏名：代表取締役 木村雅博 |
| 補助事業テーマ | コロナウイルスを除菌する観光・景観に適した小型コンパクトシステムの開発 |
| 事業実施期間 | 令和2年10月12日 ～ 令和3年2月28日 |
| 事業の目的 | 薬剤等の消耗品を使用しない非接触方式紫外線除菌の特長を生かすべく「使い勝手の良さ」「使用環境に配慮した親しみやすいスマートなデザイン」「除菌作業者の労働負荷低減」「除菌作業従事者及び他者への安全性確保」「コスト面」等を考慮した小型コンパクトシステム及びハンドタイプ [®] の2種類のデバイスを設計製作しフィールド [®] 応用を実行して新型コロナ禍社会対応ビジネスモデルを創造する。 |
| 事業の実績(成果) | <p>下記デバイスを設計製作した。</p> <p>【小型コンパクトシステム（装置名：ダールマン DULMAN）】</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div> <p>光源 : 紫外線 254nm 冷陰極蛍光ランプ[®] CCFL</p> <p>光源数 : 15 個</p> <p>反射板数 : 16 枚</p> <p>サイズ : φ1000 mm 1000mm</p> <p>重量 : 80kg</p> <p>安全性配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全センサにより運転停止 ・トルク蝶番により除菌対象物を安全取出 </div> </div> <p>【ハンドタイプ[®]（装置名：ブイトロン V. TORON）】</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div> <p>光源 : 紫外線 254nm 冷陰極蛍光ランプ[®] CCFL</p> <p>光源数 : 1 本</p> <p>反射板数 : 1 枚</p> <p>サイズ : 100 mm 390 mm 140 mm</p> <p>重量 : 700g</p> <p>安全性配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹脂シールドにより紫外線カット </div> </div> |
| 今後の展望 | 本デバイスの普及を通じて観光産業、医療福祉事業、教育事業等々に従事するビジネスパートナーと連携し新型コロナからの復活、再興と「新しい生活様式」の確立を目指す。持続可能な社会開発目標（SDGs）を念頭に置き消耗化成品を使用しない本デバイスの普及を通じて目標貢献していく所存である。 |